

御所湖随想

H27年1月 No.75

春を待つ町場

町場地区園地は一面の銀世界です。しかし、例年ならほぼ全面凍結しているはずの御所湖の湖面はまだ水面を覗かせています。雫石のアメダスと比較すると、今年は昨年より真冬日や最低気温が -10 数 $^{\circ}\text{C}$ 以下に下がっている日の数が少ないようです。とは言っても積雪は多いようです。1月25日(日)は岩手山がきれいに顔をだしていたので、慌てて写真を撮りに町場に駆け付けました。先客がいたのには驚きましたが♪



岩手山～御所湖～町場地区園地の景が少し変わったことに気づきましたか！下の写真は昨年5月11日に撮影したものです。



10月に湖畔に林立していた樹木を伐採して、湖面が見えるようにしました。その結果、このように湖面が姿を現し、賢治ゆかりの七ツ森もすっきりと眺められるようになりました。菜の花も雪の下で皆さんの来園をお待ちしております。



なお、今年度は町場から‘御所湖まつり’の花火も楽しめそう！ちょっと遠いかな？